

令和5年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 4項 2目

【会計】一般会計

3款:民生費 4項:生活保護費 2目:扶助費

事業	168	生活保護費等給付事業
担当所属	社会福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,244,049千円	498,335千円	1,656,914千円	50,000千円		38,800千円

【事業の概要】

事業の概要	- 生活困窮者の相談に応じます。 - 申請手続きがあった場合に、生活保護法に基づき調査します。 - 受給資格がある生活困窮者に対して、生活保護法に基づき、生活保護費を支給します。 - 定期的に世帯を訪問し、生活状況を確認します。
事業の目的	- 国が生活に困窮するすべての国民に対し、困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長します。 - 生活保護法の適用を受けている者の健康を守ります。
事業の効果	- 最低限度の生活を保障することにより、自立を助長しています。 - 医療費等を給付することにより、安心して治療に専念できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
19 扶助費		
生活扶助費	641,366千円	生活扶助費
住宅扶助費	389,372千円	住宅扶助費
教育扶助費	7,690千円	教育扶助費
医療扶助費	1,093,720千円	医療扶助費
出産扶助費	618千円	出産扶助費
葬祭扶助費	6,996千円	葬祭扶助費
生業扶助費	5,819千円	生業扶助費
介護扶助費	82,084千円	介護扶助費
保護施設事務費	6,182千円	保護施設事務費
差額ベッド料	30千円	差額ベッド料
就労自立給付金	1,800千円	就労自立給付金
進学準備給付金	1,000千円	進学準備給付金
委託事務費	7,372千円	委託事務費
計	2,244,049千円	